【上海廿日設園通】上海軍廿 村上せる佐藤枝除は十九日午 後一時如泉を占領せり、飯塚 入角はじめ諸部隊は通州占領 後西ちに解城を、十八日丁堰 経直ちに解城を、十八日丁堰 経直ちに解城を、十八日丁堰 を動面には約二千の数が選撃 の形勢を示したが、忽ち退却、 の形勢を示したが、忽ち退却、

方面に侵入せる敵を撃破する工北方面の作戦に即應し臍纏

り行動を開始し、行く (敬)の津浦線北上を極度に逃れた。 ・総小しつゝあり、破竹の皇事。 ・総小しつゝあり、破竹の皇事。

は北京十日後國通」去る十四 動艦額むに足らずとする同府 切れた徐州總攻撃の地上部線の が成、小綱にもわが地上部線 の支那会軍との間に連日激烈 平部線の売駕群は敢然之を撃 なる空中最が減じられてゐる 坪・ベ(十八日正午を期して なる空中最が減じられてゐる 坪・ベ(十八日正午を期して なる空中最が減じられてゐる 坪・ベ(十八日正午を期して 2000年度 1000年度 10000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年度 1000年

ルテ

セ

公使

「大日本帝國帝 「大日本帝 「大日本帝

島南部方面の健敵を掃滅中で 十八日までに同島の北半分を 平定し終り、十九日よりは同 でに同島の北半分を

および集関島は藩々島軍の樹 様に服しつAあり

敵は完全に

一袋の鼠ど化す

城附近の戦闘におい

四川軍の打器

、上海一松江-嘉興ー枕下間じ)-李淵

上海一嘉定一太倉一常

日一十二月三

タルン

TRUSTY Mileston Mi

當局發

近に至り小癪にも江南方面の一四、五日南日より湖州、杭州間せんため政は道襲を試み、 と約二ヶ崎の兵力を以て薬湖側せんため政は道襲を試み、 と約二ヶ崎の兵力を以て薬湖 が楽はわが兵力を分敬或は率 わが整備區域の後方を働かん 酸率はわが兵力を分敬或は率

山東南部

帶

のた後皇軍の 感激し次いで三月五日「私の | 來た」と可愛がらい出でよ | 任は蘇市長の大道精神に捕く | 「俺達にも敬禮する。出事を掃簿し の下に引取られた、その後、 するので特に二等は出事を掃簿し

例する

訪れ服従を

結果大岩氏再任に決定し

十二日午館八時報急行を離

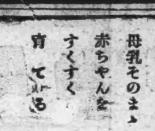
玉に擧げ

廿二日離京

郎氏(淅州関官吏) | 大郎氏 (同) 同図 三旗氏(宜吏)同签 **戦氏(貿易商)同大** (三菱樹事) 同向 氏(音描員) 廿日 大衆











訪日伊使節が齎

高 真は要繊維訪問の同公使」 ・ なほ同公使は廿三日信任状棒 ・ なほ同公使は廿三日信任状棒

近くファシストの観察圏といて変楽観察圏が相ついで来る確定でありますが、その節はよろしくお願ひします

信任狀は廿三日棒呈

へ企業復興資金の

地郷縣鍼を占領した

崿縣城を占領

局五(同)同

津浦線東側の敵を

十九日午後六時牛津浦線支繰の要し、温線東側の敵を揺蕩しつゝ進撃し

融通損失政府が保障 外務省追加豫算で議會提出

はを定む)受けたる時はその貸付金額の十分の五を限り 度とし總額千百萬脚を限り 度とし總額千百萬脚を限り 北支の電力統制 ※公司の下に修理統制することとなった。すなはち翼東電 ※公司では来る四月一日より

歩進む

は既に封ぜられ今また四河変那内河の航行に制限、大 一報母に敵の遺棄死間何千



、社會事業聯合管の運営に開 する件 、社會事業團體の監督に開 する件 、離棄契職に関する件 、配會事業従事員養成に開 する件

(日曜火)

三、節孝表彰に關し既にまされたるものは須く地方されたるものは須く地方でれたるものは須く地方では、節孝表彰に關し既にま

民間航空は別に商梁航空とも に動する人的物的資源の絶え では大西、太平横跡定開設によつて関 を踏が開設される物が資源の絶え では大西、太平横跡定開設によつて関 を踏が開設される機能を持つて み、從つて獣米では別にこの の加き豪華を飛行機が使用 され姿の快時を確喫させると 大に東西麻洋を極度に短縮し され姿の快時を確喫させると 表によった。 とればの代時を確喫させると 表によった。 とればの代時を確喫させると とればの代時を確喫させると とればの代時を確喫させると とればいると とればいる とればににはいる とればいる とれば

遊覧バ

愈よ四月一日よ

旗議合制度確立に闘する

よりの指示項は左の如く

車國色巷。 りお 時局下意義新な銃後の 彼岸

會たて特

日支親善は芽ぐむ

范道華君東上

事て決個

を就民合の作式中の決

特文 は対 空中結婚と を で で で で で は 関 で で る で と も 国 次 で さ ら が ご れ で ま る 遊 分 倫 で な る で と も 国 来 る こ と も 国 来 る こ と も 国 来 る だ ら ら が ご ら な た に ば 僕 は

かこれでまあ幾分倫がこれでまる、少し準備が出来ることと

中央會

各省社會科長會議 二十一日より

で大 ら次へと無罪する市民の委に 確議学 式を撃行したが、祉頭に次か 職所の下に厳粛に適罪 共 の家 摩季皇童祭養子前十時より氏 く 来曇 脈はひであつた、新京神社の 4

教部訓令資施の件 布教者及迷信邪教取締

三日間 顧開 है। る以を

植會科主管事項懇談禮教科主管事項懇談

保存の保存越冒徹底に、、古蹟等の保存越冒徹底に関する件 二十二日午前十時開會 指示に對する質疑應答 指示に對する質疑應答 指示に對する質疑應答 指示に對する質疑應答 二日議事

安勇士の追悼法婆が東本願寺 を用つた 安勇士の追悼法婆が東本願寺 か用つた 安勇士の追悼法婆が東本願寺 か用った 悪戯に ては

劇的今

事館の審察を手傳ひ日支親善この熟心さに感致りたしてゐるが、この熟心さに感激した總督府外務部長松澤龍雄氏は道離君の外務省相犯理事官の協力をなつた、道蓋君は上京後は東亞學校に入つて日本語を學ぶこととなった、道蓋君は上京後は東西學校に入つて日本語を學ぶこととなった、道蓋君は上京後は東西学校に入つて日本語を學ぶるとと

に送って下

吳服又は洋品に經驗ある者三名

御希望の方は木人御來談を

店に有り

公主

做飯島通

盤丹

るい します 3 御賴

郷里の妹より

で日本語を半歳位やつたらません、三、四年修學した が出表に歸り働きたいと考 で日本語を学成位やつたら を観楽東洋平和のためには のかからませんが日 がはいるができませんが日 がはいるができませんが日 のではなります。 ではなります。 ではなりませんが日 はなりませんが日

お訳物は 0

宿下級高

短 新期

京八島小型

校前遇

田中體聯主事談

次週二十二日より番組御案内

朝日

船 名は行方不明 出神合で沈没、乗客五十名中

東亞航空路時代來る 空中結婚等も に於ける我空陸荒鷲の活躍が 歩を遂げたとは言へ遙かに遜 ののもに鑑み且つ又今次事變 お待ち兼ね 何々改善に勉める満航 にまで進展してある、我歯長 一活動を開始し近く東亜航空黄 金時代を韓設せんとする情勢 と決意を語つてゐる、道華君と決意を語つてゐる、道華君と決意を語つてゐる、道華君とは、この温と決意を語のために影骨碎のために影骨碎のである。

黄金山冲合て 道端山郡大山面寅金道鶴島に入港すべき道鶴島に入港すべき 發動汽船沈沒 行方不明四十余名

展節、済中日(日曜日) 一日(日曜日) 一日(日曜日)

康徳五年全満スケジュール決定

ツ協和を徹底

競技の普及に主力を置いてゐることが注目されてゐるることが注目されてゐる
△二月 二十日 (日曜日) 卓球、滿人邀手權大會 (男子) 新京
△二月 一日 (火曜日) 建関配念日陰操、建國證操大會 (全國各地 六日(日曜日) 連卓珠、全滅都市對抗鬱、率
「「天」、「「大曜日」 「大曜日」 「東京、全滅都市對抗鬱、率

日定卓

選手より

一般へ

社では來る二十五日午後一時 つたが観光協會及新京交通會・ のたが観光協會及新京交通會・

ふこととなっ

招き試験會を問

力、自九日(日曜日) 第七次陸市大會、 第七次陸市大會、 第七次陸市大會、 第一大日(日曜日) 監球排球 一大日(日曜日) 監球 一大日(日曜日) に 一大日 に 一大日(日本日) に 一大日 に

△十一月 日)阜球、全議中等學校大 會(男子)新京 合(男子)新京 合(男子)新京 合(男子)新京 日(水曜日)岩永、全議中等學校大 會(男子)新京 日(水曜日)岩永、全議日 一九日(日曜日)岩水、全議日 一九日(日曜日)岩水、全議日 一十二日(日曜日)四 一九日(日曜日)岩水、等 東東 一九日(日曜日)岩水、等 東東 一十二日(日曜日) 一十三日(日曜日)四 一十二日(日曜日)四 一十二日(日曜日) 一十三日(日曜日) 一十三日(日曜日)

新星大友の出現!五十鈴、

山路ふみ子の悲劇映書 地亡新聞の報導イキツマル ギャング團の一齊後擧首回 梅村競艶の異色大作 電話3 五二六四番 扇印 **煖房、給水用品** 藤花印

後簡任二等 交通部技正 で通路可直轄工事科長) 河沿水調査處勤務を合ず

奉天見學團 廿一日朝歸京

常盤旅館内水上

義

則

御 見る豪語者は必う買ひて見るを開るがは 身を御分焼の後郷を越えて製津当に贈り締ひしかば島 身を御分焼の後郷を越えて製津当に贈り締ひしかば島 男大社雑戸神宮神門の前にて土民前り身を記るける。 の後郷を越えて製津当に贈り締ひしかば島 の後郷を越えて製津当に贈り締ひしかば島 はって御乳に代へ魚を贈育し絡ふたるに始り身を記るが の後郷を越えて製津当に贈り締ひしかば島

見送りがあった り送りがあった り送りがあった り送りがあった り送りがあった 柴野少佐赴任 柴野 年齢二十歳前後(高女卒業程度) 年齢二十歳前後(高女卒業程度) 新京農業路1〇五一番ビル1〇九 新京農業路1〇五一番ビル10九 第京農業路1〇五一番ビル10九 高社 夢 機 検 輸入 商

て御仕舞さ

存じますが

りは三月中

郎の内地送

每年甘栗太

お兄さん

人貞子さんは三年來の子宮 のため芝區三田州坂町の自邸 で十五日午後七時五十分逝去 した、享年五十七、告別式は 十八日午前十時から青山齋場 機內幸雄氏夫人

今晩主なる放送

本大・三〇音樂鑑賞(レュート)▲大・三〇音樂鑑賞(レューー・三〇季節の手帖(東京)▲八・三〇季節の手帖(東京)▲八・三〇季節の手帖(東京)★八・五〇浪花節「一個雑件・八・五〇東京)を、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個では、「一個」という。

洋品雜貨

外に店舗向貸家あり 格安譲る 最新る二一六七番へ

管原 達郎

(人事科長)

(圖們土木雜設處長)

京城中國總領事の長男

叙修任一等 保總務廳法政處長

復簡任二等 復簡任二等

司法部民事可長

總務應法政處長額

ける人事決定事項左の如し

國務院辭令

文藝

0

當る三月世六日二日間限り

女給多數募集

出张宅 放投

於記

(E)

費一番線を配した二

成澤晴月、

年は最近に変

0

白鷺

乗つたハリ

キリ方にい

二代目天勝 者優 記三月 念 公日上り 行 引 会三日 金周



機を得べし

の人 人の爲めに勞し

映講協會から日本映畵を大々 に機成ある存在をなす英國の野日 で機成ある存在をなす英國 の話問機場とし **日本映畵を**

並ぶことになり、安国の一人であります。 一本の関本では、大きには大きの、たと言されるが新東には大きの、代別を発見が、大きには大きの、代別を見いて終め、ことも相談のは、大きので、代別をの言ひのは、表近の大きの言ひの大きのがあり、一様になった作品が登場する、帝キネマにならり、最近の大きのがあり、帝キネマにならり、からは、東京の一人であり、一様になった。



しいところを聞かせてくれの谷の酸 敬れ…」なんで練甲の一本足の案山子」やニーロー

贈に性女全の後銃を畵映此

廿五、六日

井雲

得まで入込むべし

おお祷とすべし

は大凶なる日

からぬ日如

代目天勝

三月十九日

公

//フィー

して「自動水

割

引



ま本を アフィー大彩字の らホいで

目種業營

查狀

本書なく和明月度を本書なく和明月度を一個所、其他主要各地収引先有)「海外銅線等に特に測使用でする「海外銅線等に特に測使用でする「海外銅線等に特に測使用でする「東島」</

显

地向端州各地向も有利迅速に御取扱致します

送 內貨小譜 外付 內預 為 為 對 引 金 替 引 金 金

金金街

壹億分千四百四拾萬國

金銀行類

電話三

の御取文ぎ、内塩への組替いも迅速に御取扱致します小口預金十個より、定期預金百個より、其他内地預金



を御待ちして居ります 陽春の息吹きが一眞近に感じられます

スペッシャルルームを御案内申上ます 御祝ひの御晩餐會には扇芳グリルの 希望に燃える。 御御御御御八郎

を替へ皆様の御利用

團



いとなったというというところできていていていていているのでものですがあるとうとうと 滿 上映中に是非御鑑賞下さい 萬人の肺腑を抉る東寳の巨雄篇 モナーキ社特作猛獣映畵 女夕 阿 妖星ロシェル・ハドソンの獨壇場 前進座一黨。熱こ力の結晶



てしこ

書映性女の後銃

国防 戦線と ALIENAとそとそとそとそとととととととととととととことのとうとうとうとう。 感激

迄晚个々

ヨウ

した――明白にいって聞か したものは明かにあなれ

直接、手を下さなくこも、 はないさいふかも知れぬが その総解は承認川来ない。

格でトしまつたのである。 それからの難の不良振りは あなたにいふ必要はないが それから七年を整た今年の をさほの歌に融つたが、そ の時始めて、父が、傑にあ のたたに殺されたものである。

たなしめつひに母で妹を

(日 喧 火)



日二十二月三年三十和昭

来たが、中事生の機には、

せつたき

だっさうだ、苦しいかった手紙はつどく! だが、五十萬や、百萬の財だが、五十萬や、百萬の財活が、五十萬や、百萬の財活が、大きい衛洋を融づれるころで、取は、ちうが、それだけでは、私のの援繼心は歌がるだった。お前の娘を続いたい。知知を要して、父の教養を、くこさは別ない。それたここを要して、父であるとは、お前の娘を無つたのだとこさは別ない。それたここを要して、父であると前からで、さらに、苦しいか。それは、古のなど、苦しいか。

すぐに思ひ踏るであらう。

(業上演) 集須 谷

春 膨

は職足せぬ。父のとれだけでは、私をれだけでは、私をれだけでは、私	さころ	1 :	= 鐘 有	1 8
1 の私だかる	8 - 18 10 - 0	1	露豫	1///
4.13 7.85 1.06 4.21 7.42		斯香新八郎 大谷田出土	答の歌	
附下八十	Q.	主	調がなっ	

只野凡兒 等 第一国主演 第一国主演 日より

8-45 6-29 10-00 侵傷权よ	器下	六十	後	入分野のり者信色説
	31-1-4	EL SPECT	8.12	PP 2000
FP 202 1	2.20	5.05	7.49	李點羽世

曠原の魂

女の階級

場「	同勝ニユース		12.05	3.24	6.47
科	女ターザン		12.29	3•48	7.11
1	阿部一族	12.00	1.35	4054	801
十级	阿部一族	1	- 1	53/18	100

O

12-00 8-10 6-20 10-53

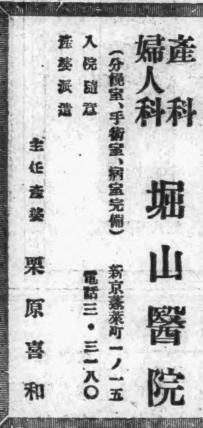
	12.05	3-24	6.47		鼠	經海:	人口
	12.29	3•48	7.11	御	月的瓦	の	
12.00	1.35	4054	8.17	数行	篇	毎は	
時半師	市一族	より上	唤	下方	2	後の	t l
7	U_\-	=0 :		0			
	CITY		1000	877.7	1	50	
-	-	-					
結婚	手の御	注文	12-10	2.41	3012	7•43	
5.40		注文					B

	ニュース	13016	203	5.00	7.30
100	比翼三度笠	12.80	2.50	5.20	7.50
	奥様に知らすべからず		-	-	9.00

鬘	奥様に	000	12.70	NO. 7	1		1	1 2000		惠		
	日曜	•祭日	+-	#L	b	階	F :	三十藝		場	Milling	不
-												
变	环 南3	e m	米	英	B	法製	0	製削士間	學管三	縄太	山青	馬本

1.00 4.21 7.42









ん病を!



今直ぐ治せり 患者を豫防することであ 全治するととは十人の新 一人の淋病患者が淋疾を 諸岩は正しき療法に依り 急媒淋菌を撲滅全治され である現在りん病に悩む り十人の破滅を救ふここ

一人の全快は十人の豫防となる 新京東一條通九 あれ

慢性急性惱める人は迷ばず今直ぐ來談 何に頑固な悪性淋病溶測も連に治療の目的を鐘し得べし 糖で解決されるものは只一つ優秀にして类效的確なる強 み一度にても豊敵なされた方の必ず感じられる き病症中の駆魔強烈なる淋漓の絶滅を如何にす の力細菌學生理學及化學を應用せし强力なる樂劇に依而

電話③六九六一



長

亚



正確で明

新京

日日

新聞

菊地貞二著 菊版四六版總紙數四百六百 定價一圓八拾錢 為めに寄稿同紙上「丁杏廬漫筆」を題して掲載せるもののみに限本書に蒐録せるものは全部過去一ケ年間除同氏が新京日日新聞の れり乞仰一讀を 新京永樂町四 丁目

慈 光 慈光助產士看護婦養成所 院長帽母 附 (義蓉口座議京二〇元〇巻)

電行話

目科旅野 新京慈光路四〇 皮膚泌尿科、性病科 遊 婦 人 科、小兒科 中科 休門

即

出

6



刷解行 人人人



心依存の中心移動、國際情勢の激動など」と

ふ環境の眞只中において

皇軍、廣徳に入城

別練き同日没領主

小に蟠居の

して潰滅的打撃を異へ之を撃

輸部職は海軍機と覺しき機體

できたさんなものなるとのとならなられるともとなられるのとのとのとのとのとのと

年度禁急等高級品のクリーニングは

の務機に

滿洲合成燃料液

冷雨衝き潰走の敵急追

錦州に建設

シューバー、毛皮襟卷等御高價品の永年の御保存には此の御感念を御一掃願ふ為に和洋服共御高價品の集配には特に注意致ますと共に左記の如き方法に依集配には特に注意致ますと共に左記の如き方法に依集配には特に注意致ますと共に左記の如き方法に依集配には特に注意致ますと共に左記の如き方法に依り絕對的に保管責任を盡させて戴くことに致しますから充分に御安心の上御用命の程を顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ますから充分に御安心の上御用命の確と顧上ます。 一合は直に御滿足のゆく様に御辨償申上げます。

一、御高價品 には左記の如き特別御預證を差上員を参上致させます

御高價品御下命の節は御一報次第特別に社

ないます。 ないます。 は新業線海州縣附近に建設する。 をであったが同地方は所 をであったが同地方は の液に、最大では、 を有が近に、最大では、 を有が近に、最大では、 を有が近に、最大では、 を有が近に、最大では、 を有がでは、 を有が近に、 を有が近に、 を有が近に、 を有が変えったが、同地方は、 を有が変える。 では、 を有が変える。 を変える。 では、 をでは、 をでいる。 では、 でいる。 でいる。

雜 滿洲白羊舍

心絶なる

殲滅

戦展開

ケ師を包閣

井上少將者京 海軍省燃料廠編築部長井上少 勝は廿一日午後六時廿分新芽 勝は廿一日午後六時廿分新芽

人事往來

謄寫印刷ハ満洲謄寫

日数二十五日間うすりい丸。主催出示。

「電景のお出来ます」

「日数二十五日間うすりい丸。主催出示。

「電景のお出来ます」

「日数二十五日間うすりい丸。主には合いる。

「電景のよう側にあるのでは、 できまるとしているとは、 できまるとしている。 できまる には としている には といる にはなる には といる には といる には といる には といる にはなる には といる にはなる にはなる にはなる にはなる にはなる にはなる にはなる



マージをそれぞれ マージをそれぞれ マージをそれぞれ 二陸軍大臣より

海兩大臣

[上海廿一日登圖通] 上海總領事

数の敗残兵を残すのみとなつ数の敗残兵を残して故に全山西攻略を完了し、いまは他かに邊陬がおいるだ一部少

成 (如果北方約二十軒)を占領 別その先頭部骸を以て藤安職 (如果北方約二十軒)を占領

入院在診障意

天野学

▲高木紫氏(青秋夏)廿一日 東京ヤマトネテル ▲高羽柳吉氏(同)同 ▲原塚恒吉氏(三菱商事)同 ▲小田成就氏(官吏)同 ▲小田成就氏(官吏)同 ▲小田成就氏(官吏)同 ▲小田成就氏(官吏)同 ▲北定治郎氏(同)同

院室完備 順天医院 頁 医学博士 ホリムドクター 電る 002

河野医院

回 伊勢參拜團体募集

込所 新京中央通 補 蒙 ホテル ■ 55 (3) 三五二十巻 新京中央通 有 地 組 ■ 55 (3) 三三二十巻 101七巻

血の出るやうな 民倉巖窟で輝かしい卒業式を 来は非常に捌待され事論研究、日本 が生れ出で十九日午後二時新 に送りこむ豫定だにをせいら夜十時ま 点弦々たる九十六名の指導員 [版] は近く各地方の影をモットーとし [訓練の結果、ゆも身體も技術] 行つた、若きこの

催開會換交ラナカ回四第

番公立言云(3)電店機

普進行一エフカるで奏に内室ふ匂紫下の花の漫爛春

學表念語語



輝く優勝盃、刀をめ

ぐる熱戦

て能者圏と曾見するが午後 は午後五時それら〜宿舎ヤマ 時コ公使は外務局長官を非公の形字は今日午、十一時 間、綴いて午後三時より植田 午後七時より遠理官邸に魂總テーゼ氏は今日午、十一時 間、綴いて午後三時より植田 午後七時より遠理官邸に魂總を来京したイガリー公使コ 二時よりは関務總理を正式訪 トホテルにコ氏を答訪、夜は 神武の 佳節に贈 國武道

約十日間の日程を日れている。

| 大工を 大工を 氏の晴れの信任 気体型 にあげた利公使ルイジ・コル 公式多內豫行

* 國立警題總職及び鐵道警題總職 定むる件改正案 過段引繼いた鐵道警襲總院に屬する 経費の俸給を公正合理化す 大連額職料取締法中改正 大連額職料取締法中改正 大連額職料取締法中改正 大連額職料取締法中改正 大連額職料取締法中改正 大連額職料取締法中改正 大連額職等題總職 に関するため 大連額職料取締法中改正 の件

への全型である。 を受くることである。 を受けるための全額である。 を受くることである。 を受けるための。 を受けることである。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を使ける。 を使りる。 を使り。 を使りる。 を使りる。 を使りる。 を使りる。 をし。 を使りる。 をしる。 をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしを。 をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしし。 をしを をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしむ。 をしし。 をしむ。 をし。 をしむ。 をしし。

稿當選作發表

定例國務院會議

といなり被送委員會の機能を を入た被送機機の擴大案は電 を入た被送機機の擴大案は電 を入た被送機機の擴大案は電

定例國務院會議は二十一日午 健二時より國務院會議室に開 他左の各項を決定した 一、職疫研究所官制案 減難型調査所管制案 院へ移管する協 院へ移管する協 院へ移管する協 院へ移管する協

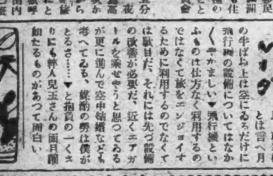
春縫

會社では北支電政統局長 衛生對策檢討 民地へ

會が積極的に乗り出すこと、 民間組成功不成功の鍵を曇る 民間組成功不成功の鍵を曇る 生股陽係のなった。即 拓植委員會乘出す

藤田善正氏赴哈

民刑一般法律事務







你日外田の兵験さんやお敷容 休日外田の兵験さんやお敷容 な、廿一日撃季島重祭街頭は な、廿一日撃季島重祭街頭は な、廿一日撃季島重祭街頭は

溢れる旅

の笑顔









清 8



自係り宛申し込まれたい「穹 殉職をとげた神銭北支派潰員 率天銭適局郡にて執行さた再度の制覇を押して私策を におくれぬやう太社武道大 北支同蒲線平北村で肚烈なる 日午後四時より艶念公会 におくれぬやう太社武道大 北支同蒲線平北村で肚烈なる 日午後六時二十分新京園 市で多戦途友に迎へらり 東で多戦途友に迎へらり 東で多戦途友に迎へらり 東で多戦途友に迎へらり 申込締切りは廿五日

放送内容改善に

委員會機能發揮

赤いデマ放送撃碎

(日 曜 火)

昨夜小雨降る

二日午後二時時前の確定で日午後二時時三十分のあじあで赴哈三十分のあじあで赴哈三十年年後大時田書正氏は二十一日午後大時田書正氏は二十一日午後大時日本の熱料趣研究所長

氣分の新八

壽しの立食 西曾



同鐵道局工務課長清水幸大、

作に該當するものが無かつた 部長後任に 電々井上總務

田氏起用

古稀橘热馏江中 木永浦本師橋村 岩 宗三芳 失實哲茂良郎一 國方能と鮮豬協力事項につい にも中央ホテルへ投縮した、 一兩日滯在の上關東軍、端別 の大能と鮮豬協力事項につい ナショナル

員採用

所在地 新京特別 市 大 經 俗

外山卯三郎氏

曾根衛務廳長 是服又は洋品に經驗ある者三名 個希望の方は本人御來膜をごふ 会主 儀 敏 島 通

し越し文第送呈し越し文第送呈 電器材料問屋松下電器會配代理店 斯京朝日通り六十九番地 大華電氣株式會社

設生器にて携帯に便利…… 特約店宮崎藥 新京吉野町一丁目三番地

右は鐵管眼素の不例と危险を和正したる最新式酸素

防毒蚊帳の中に人命救助の功

蹟を持つ

瓦斯傷者には勿論防毒室や

戦時には

凡て呼吸器疾患及室內空氣の淨

化に奇蹟的効を奏し、

肺炎、肺尖、肺結核、喘息

百日咳、氣管支カタル等



新制第一學年 土木、建秀、探螺科日滿 制第一學年 土木、建秀、探螺科日滿高等小學校革業程度にて行る 本本等常小學校革業程度にて行る 本本等常小學校革業程度以上(入學試験に高等小學校革業程度以上(入學試験に高等 新京工學院 は郷券二銭封入申込のこと **後期三ヶ年**夜間 四月三日午前九時 四月三日午前八時

平時には

1,酸素發生器 平時戦時に偉大なる效力

京樂生堂日 S線新京療院婦人病、皮膚病、蓄膿症、結核病 代化學の生む酸生酸素は

林 病 其他淋毒性證疾思

魔工作に乗り出すこととかつ 緊張とされてある移民子弟の

返返金品

自由

世帶道具。加藤陶器店

氏送別

あ」で競任する新任新京案内 所石島主任に事務引機の上二 十四日午後二時十分競「あじ ・ あ」で封任する

で來朝中の新民感院訪日観察其の他對支關係十八團體主報其の他對支關係十八團體主報

懸紫路二一一

東光書苑

新民學院一行迎

へ阮大使歡迎會

対元確實なる日本人を求れる 十七八歳より廿二、三歳迄の

リスト・ピュー

迷ひ見の自動車は

待合通ひ?

國歌迎縣談會が二十日夜上野 使阮振繇氏、関部長景千等の 使阮振繇氏、関部長景千等の 世間東玉國の協和親善を稱へ 自蒲支玉國の協和親善を稱へ

生 新制第二學年

"五十鈴。前で發見

對抗武道大會

總督府內務局長大帝吉衣







(四)

ヂ

義

郎;

9

ブ

代立即 書米書

猫

施滿 毒病

供 医上海